

神奈川県内10店舗目の新店舗

「鎌倉紅谷 ららぽーと横浜店」オープンのご案内

2020年3月17日（火）ららぽーと横浜1階 マルシェストリートにオープン

クルミを使った焼き菓子「クルミッツ」をはじめ、和洋菓子の製造販売を行う株式会社 鎌倉紅谷（所在地：神奈川県鎌倉市/代表取締役：有井宏太郎）は、2020年3月17日（火）、ららぽーと横浜1階 マルシェストリートに、神奈川県内で10店舗目となる「鎌倉紅谷 ららぽーと横浜店」をオープンします。



店舗概要

● 店舗名

鎌倉紅谷 ららぽーと横浜店

● 出店の背景と狙い

地元神奈川のブランドとして、より多くのファミリー層のお客様にも知っていただき、喜んでいただくための新天地として、ららぽーと横浜への出店に至りました。

● 店舗所在地

神奈川県横浜市都筑区池辺町4035-1
1階マルシェストリート

● 営業時間

10:00～21:00 （※休業日は施設に準ずる）

● 取扱い商品

クルミッツ / あじさい
鎌倉だより / 詰め合わせ各種

レジ袋の代わりとしてもご利用いただける「トートバッグ」をプレゼント

オープン記念として、3月17日（火）～3月22日（日）の期間、2,484円（税込）以上お買い上げのお客様、各日先着100名様に、お買い物時にレジ袋の代わりとしてもご利用いただける、鎌倉紅谷 ららぽーと横浜店オリジナルデザインのトートバッグをプレゼントします。

ららぽーと横浜店の主要客層であるファミリー層に向け、利用しやすい少し大きめのサイズのトートバッグに、当社のシンボルキャラクターである「リスくん」が、買い物カートを押す姿をデザインしました。



鎌倉紅谷の代表菓子「クルミッ子」について

クルミッ子は、自家製キャラメルにクルミをぎっしり詰め込んで、バターの生地で挟んだ、鎌倉紅谷を代表するお菓子です。

当時主力商品であったサブレ「鎌倉だより」の余った生地を活かそうと、スイスの伝統菓子エンガディナーをヒントに35年ほど前に生まれました。

シンボルキャラクターの「リスくん」と共に、おかげさまで鎌倉紅谷の定番へと成長してまいりました。



クルミッ子

鎌倉紅谷について

昭和29年10月、和菓子職人だった初代と、洋菓子職人だった2代目が、鎌倉市雪ノ下十二番四号の北条泰時小町邸跡地（現在の本店所在地）に、「常においしさを追求し続ける」という理念のもとお菓子屋を創業したのが鎌倉紅谷の始まりです。

平成30年10月、創業65周年の節目に大規模なブランドリニューアルを行い、パッケージデザインの変更や本店の改装、本店2階にはクルミッ子のコンセプトカフェ「Salon de Kurumicco」をオープン。

翌年10月には横浜みなとみらいにエリアに、工場・カフェ・ショップ・ワークショップ一体型の新業態「Kurumicco Factory」をオープンするなど、新たなスタートを踏み出しました。

これからも、「『おいしい』の先にある気持ちが一番大切にするお菓子屋」として、「笑顔」と「しあわせ」作りに貢献してまいります。



鎌倉紅谷 八幡宮前本店 外観

◆八幡宮前本店

【住所】神奈川県鎌倉市雪ノ下1-12-4

【電話番号】0467-22-3492

【営業時間】平日：9:30～17:30／土日祝：9:30～18:00



鎌倉紅谷 Kurumicco Factory 外観

株式会社鎌倉紅谷 会社概要

◆社名

株式会社 鎌倉紅谷

◆代表取締役

有井宏太郎

◆所在地

本社・本店：神奈川県鎌倉市雪ノ下1-12-4

横浜オフィス：神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-29-1
第6安田ビル7F

◆電話番号

TEL:045-312-9635

◆事業内容

- 1.菓子類の製造並びに販売
- 2.飲食店の経営
- 3.前号に付帯する一切の業務

◆オフィシャルサイトURL

<https://www.beniya-ajisai.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ

株式会社鎌倉紅谷 広報窓口：山川（ヤマカワ）

TEL:045-312-9635 MAIL:info-kouhou@beniya-ajisai.co.jp